

令和3年9月定例総会

## 小値賀町農業委員会総会議事録

令和3年9月24日（金）

午後1時30分～午後1時45分

小値賀町役場 3階第一会議室

小値賀町農業委員会

令和3年9月定例 小値賀町農業委員会総会議事録

1. 開催日時： 令和3年9月24日（金） 午後1時30分～午後1時45分

2. 開催場所：小値賀町役場 3階第一会議室

3. 出席委員：（13人）

会長 松山 多作

会長職務代理者 2番 松本 充司

委員 3番 川久保 和幸 4番 大田 廣 5番 入口 政隆  
6番 伊藤 紀明 7番 北野 和信 8番 福田 精二  
9番 岡野 耕藏 ~~10番 宮崎 幸二~~ 11番 山田 定稔  
12番 小高 陽子 13番 土川 浩子 14番 迎 広子

（推進委員：4人） 15番 川村 泰二 16番 西山 登喜雄 17番 藤永 一幸 18番 松本 兼次

4. 欠席委員： 10番 宮崎 委員

5. 議事日程

第1 会議録署名委員の指名について 5番 入口 政隆 委員 6番 伊藤 紀明 委員

第2 報告第6号 農地法第5条第1項第7号の規定に基づく農地転用許可不要案件について

第3 その他

- ・農業者年金加入推進について
- ・全国農業新聞購読者確保の推進について
- ・リーフレット「農地パトロールと利用意向調査が新しくなりました」の配布について
- ・次回総会の日程について
- ・その他

6. 農業委員会事務局職員

事務局長 北村 仁

7. 議事参与制限 なし

## 8. 会議の概要

- 北村局長： みなさん、こんにちは。  
只今より、令和3年9月の小値賀町農業委員会定例総会を開催いたします。  
本日は、宮崎 幸二 委員が都合により欠席ですが、農業委員の出席は13名で定足数の過半数に達しておりますので、総会は成立しております。  
それでは、会長より挨拶をお願いします。
- 松山会長： みなさん、こんにちは。  
この前の台風以降、だいぶん過ごしやすくなってまいりました。本日は、総会後に地区別研修会が開催されるようになっておりますので、よろしく願いいたします。  
それでは、始めたいと思います。  
日程第1 会議録署名委員の指名について を議題とします。 私に一任できますでしょうか。
- 全員： 異議なし。
- 松山会長： ありがとうございます。  
それでは指名いたします。5番 入口 政隆 委員、6番 伊藤 紀明 委員 をお願いします。  
続きまして、日程第2 報告第6号「農地法第5条第1項第7号の規定に基づく農地転用許可不要案件について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。
- 北村局長： それでは報告第6号の説明をします。農地法第5条第1項第7号の規定に基づく農地転用許可不要案件について届け出がありましたので、その報告となります。  
農地の所在 浜津郷字下川△△△番、地目 畑、面積 ○○○㎡の土地の内、今回転用する面積は○㎡です。農地所有者は浜津郷△△△番地の●●●●さんとなり、借受人は東京都△△△丁目△△の■■■■。転用の理由は、通信事業における携帯電話無線基地局設置のため、高さ14.7mのアンテナを設置するものです。  
前回の総会におきましても同様の届出が柳郷でありました。農地を転用する場合は一般的には許可申請になるわけですが、本件のように認定電気通信事業者が電気通信事業のために中継施設を設置する場合は農地法施行規則第53条第1項第14号により、届出でよいことになっております。ただし、知事への届出となっておりますので、県へ進達することになります。
- (電子黒板で場所の説明)
- 以上で報告第6号についての説明を終わります。
- 松山会長： ただいま事務局から説明がありましたが、この件につきましては、届出だけで済む

ということであります。皆さんの方から、何か質問はございませんか。

(特になし)

無いようですので、報告に代えさせていただきます。

続きまして、日程第3 その他についてを議題とします。事務局よりお願いします。

北村局長：       まず初めに「農業者年金加入推進について」ということで、毎年の事ですが、長崎県農業会議の方から1・1・1運動に則った年金の推進を行って下さいとの連絡がありましたので、おつなぎします。農業経営の合理化を支援する活動の一環として、農業者年金加入推進の取り組みがあります。目標達成のために、農業委員・推進委員全員が1人5戸以上に戸別訪問を行い、農業者年金制度の周知徹底を図るようになっております。先日の年金の推進研修会でも言われていましたが、まずは興味を持ってもらうことからだそうですので、本日配布しております農業者年金加入推進名簿を基に携帯パンフレットで推進をお願いします。

(農業者年金加入推進名簿に基づき説明)

次に、農業新聞地区別購読者一覧表をつけております。こちらも毎年恒例ですが、情報提供活動の一環として全国農業新聞について農業委員会の委員の皆購読や、1委員で1部以上の購読者確保の協力要請がっております。

委員の皆さまにつきましては、全員が購読していただいておりますが、農業者への推進の参考として、現在の地区別購読者一覧表を配布しておりますので、購読の推進活動をよろしくをお願いします。

これらの推進活動に取り組むにあたっては、地域の農業者に自信を持って説明していただけるように、まずは委員自らが理解を深めることが不可欠です。本日は、農業会議の方が来られて研修会がありますので、農業者年金と農業新聞についても説明があると思います。

それと、「農地パトロールと利用意向調査が新しくなりました」というリーフレットをお手元に配っております。こちらは、利用状況調査と荒廃農地調査の一本化につきまして、農地パトロールの実施前に概要の説明を行っていたところですが、農業会議からリーフレットの配布がっております。取り組みの一連の流れが、分かりやすく記載されておりますので、地区の農家の方から問合せ等ありましたら、推進資料として活用してください。

事務局からは以上ですので、次回の総会の日程を決めていただきたいと思います。

松山会長： 事務局の提案はありますか。

北村局長： 事務局としては、月末から3日空けた日が、会議室が空いていなかったもので、27日（水）でどうかと思っております。

松山会長： 只今、27日（水）の提案がありましたが、その日に都合が悪い方はいらっしゃいますでしょうか。

川村推進委員： もしかしたら、キャトルステーションの搬入日になっていると思います。

北村局長： 現時点で、次回の総会での大きな案件は予定されておりませんので、皆さんが揃うことができる日でも構わないです。

松山会長： 27日がキャトルステーションの搬入日となっているということで、25日（月）はいかがでしょうか。

北村局長： 25日は会議室が空いていません。あとは、28日か29日になるかと思います。

松山会長： では、28日（木）ということでいかがでしょうか。

（特になし）

28日（木）13：30からということで決定したいと思います。  
本日の議題は以上となります。皆さんの方から、何かございませんか。

（特になし）

他に無いようでしたら、本日の総会はこれで終わりたいと思います。  
どうも、お疲れ様でした。